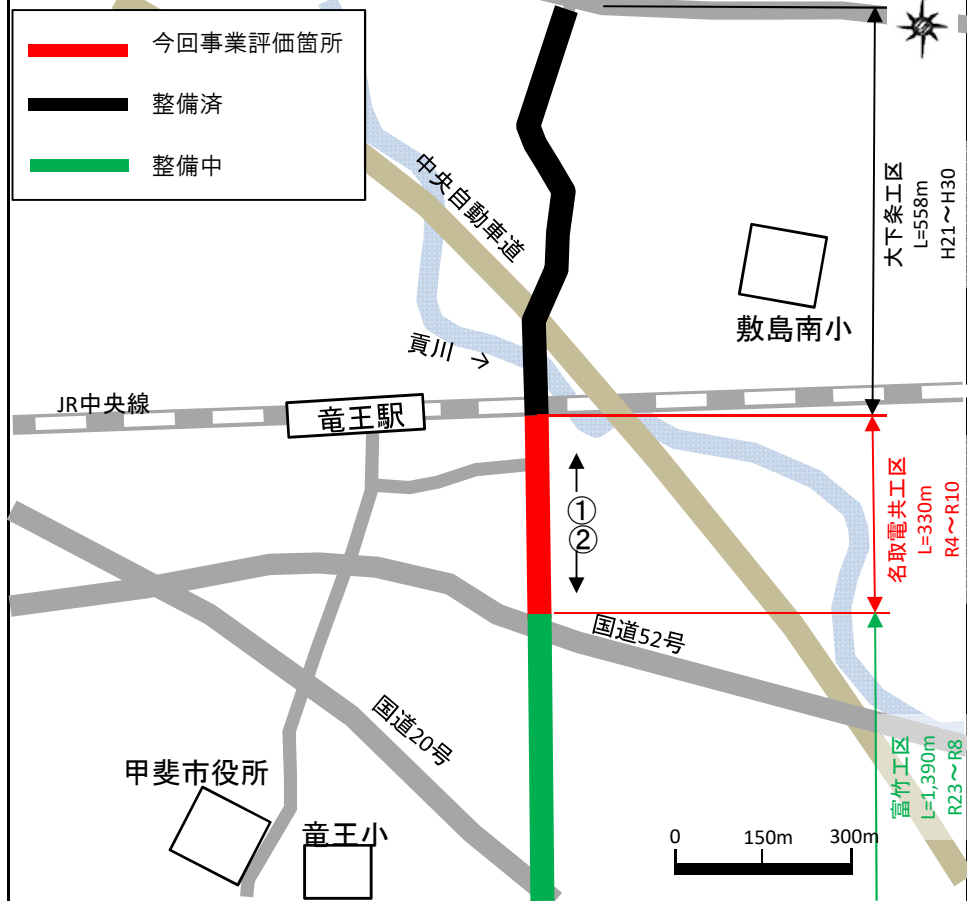


1. 事業評価説明シート

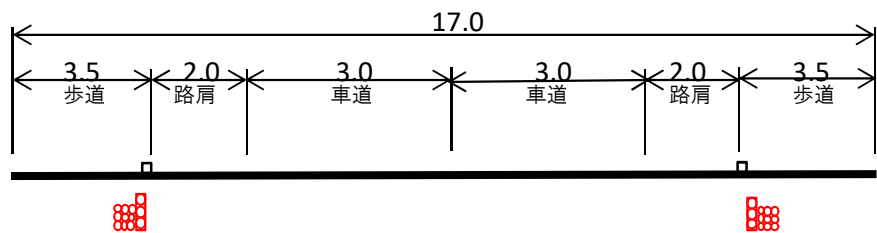
事業名	街路事業[街路事業(国補)]	事業箇所	甲斐市名取	地区名	(都) 田富町敷島線(名取電共工区)	事業主体	山梨県														
<p>(1) 事業概要</p> <p>①課題・背景 (都)田富町敷島線は、甲斐市を南北に縦貫する延長約8.9kmの道路で、甲府都市圏域を中心とした道路ネットワークの一部を構成する幹線道路であり、地域住民の生活道路として重要な役割を担っている。当該区間は市街化区域内に位置し、沿道の土地利用も進んでいる箇所であるが、電線類の地中化が行われていない。こうした中、本区間の無電柱化を行い、竜王駅周辺の防災機能の強化と、歩行者の安全性の向上及び良好な都市景観の形成を促進するため、電線共同溝の整備が必要となっている。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○都市災害防止 緊急輸送道路の指定 なし 自動車交通量 12,726台/12h(H27センサス) >3,428台/12h以上※ 他事業との連携 整備済み区間に連続する区間 あり ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ○歩行者等の安全性の確保 歩行者、自転車交通量 243人台/12h(H27センサス) >93人台/12h以上※ 自動車交通量12,726台/12h(H27センサス) >3,428台/12h(平日)以上※ 小中学校からの距離 0.6km<概ね1km以内※ 現況の歩道幅員 3.5m>1.4m未満※ ※評価基準値</p> <p>□副次効果 ○交通ターミナル機能の強化(竜王駅南口広場へのアクセス) ○ライフラインの強化(電線共同溝による電線、通信回線等の統合整備) ○緊急時の避難・救助機能の確保(避難路の確保)</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>③経済妥当性 ※電線共同溝事業であり、費用便益の算出規定がなく、評価に馴染まないため不算出</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <p>⑧総合評価 [貢献度ランク:b] <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p>																	
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>①整備内容 電線共同溝 L=330m(両側L=660m)</p> <p>②着手年度 令和4年度 ③完成見込年度 令和10年度</p> <p>④総事業費 約400百万円(国費220百万円(5.5/10) 県費180百万円(4.5/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table border="0"> <tr> <td>令和4年度</td> <td>設計</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度~令和10年度</td> <td>電線共同溝工事</td> <td>380百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>・中下条Ⅱ期工区 L=570m R4~R13 約26億円</td> <td>・仲新居工区 L=445m H25~R7 約16億円</td> </tr> <tr> <td>・大下条工区 L=558m H21~H30 約13億円</td> <td>・釜無電共Ⅰ期工区 L=750m R2~R8 約7.5億円</td> </tr> <tr> <td>・富竹工区 L=1,390m H23~R8 約55億円</td> <td>・釜無電共Ⅱ期工区 L=840m R4~R13 9億円</td> </tr> <tr> <td>・篠原電共工区 L=350m R2~R6 約3.5億円</td> <td></td> </tr> </table>				令和4年度	設計	20百万円	令和5年度~令和10年度	電線共同溝工事	380百万円	・中下条Ⅱ期工区 L=570m R4~R13 約26億円	・仲新居工区 L=445m H25~R7 約16億円	・大下条工区 L=558m H21~H30 約13億円	・釜無電共Ⅰ期工区 L=750m R2~R8 約7.5億円	・富竹工区 L=1,390m H23~R8 約55億円	・釜無電共Ⅱ期工区 L=840m R4~R13 9億円	・篠原電共工区 L=350m R2~R6 約3.5億円		<p>【事業位置図等】</p> <p>無電柱化整備状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回評価区間 (Red) 整備中区間 (Green) 整備済区間 (Black) 新規箇所 (Yellow) 未整備 (Grey) <p>道路改良 S61~H13</p>			
令和4年度	設計	20百万円																			
令和5年度~令和10年度	電線共同溝工事	380百万円																			
・中下条Ⅱ期工区 L=570m R4~R13 約26億円	・仲新居工区 L=445m H25~R7 約16億円																				
・大下条工区 L=558m H21~H30 約13億円	・釜無電共Ⅰ期工区 L=750m R2~R8 約7.5億円																				
・富竹工区 L=1,390m H23~R8 約55億円	・釜無電共Ⅱ期工区 L=840m R4~R13 9億円																				
・篠原電共工区 L=350m R2~R6 約3.5億円																					

2. 添付資料シート

【平面図】



【標準横断面図】



【写真①】 電線、電柱の状況



【写真②】 電線、電柱の状況

